

明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様には大変お世話になりました。まことに有難うございました。

本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は年明けの1月8日から3月21日、4月25日から6月20日、7月12日から9月30日の6ヶ月半の期間が新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言下であり、行動制限が余儀なくされる状況が続いておりましたが、10月以降にはこの間のワクチン接種の普及もあって新規感染者の数は急減し、現在、沈静化状態が続いております。このままの状況が続くことを願う次第ですが、新規変異株の出現の可能性もあり得ますので油断はできません。withコロナの時と捉えて日本らしい対処の仕方で様々な活動を行っていきたいと思います。

当NPOクラブ活動の中心となる販路開拓支援活動や展示商談会支援活動はWEBによるオンラインでのマッチング活動が主体でありましたが、最近では直接のふれあいがあるリアルでのマッチングが増えつつあります。WEB活用のオンラインマッチングについては、時間的・費用的なメリットがあるので、時代に合った支援活動の手段として引き続きノウハウを蓄積して今後もリアルと共に積極的な活用を図っていくつもりです。

昨年の事業活動実績はコロナ禍の影響もあって規模縮小や失注した案件もありましたが、新規に委託された案件も複数あってほぼ一昨年並みに進んでおります。

また、昨年は2021～2023年度中期活動方針スタートの年であり、中小企業への経営支援活動、社会貢献活動、組織運営体制の整備・充実の3つの基本方針の下に各々の重点課題を定め、6月からチームを組んで課題達成に向けての活動を開始いたしました。進捗状況は報告会等を通して会員に伝え、より一層組織活動の見える化・共有化を図っていきます。以下に重点課題の幾つかをご紹介します。

先ず、社会・経済環境の変化に対応できる組織にするために産業分野別活動グループの見直し・再編に取り組みました。また、中小企業の新技術の事業化支援は、現在、対象企業・技術を選定し、当NPOクラブ独自の中小企業支援制度として設けている特別支援制度を活用して本格的な支援活動を開始するところです。さらに、ものづくり改善支援、有望中小企業の発掘と総合的支援も具体的な支援内容について検討中です。主に特定支援会員を対象にした支援活動の取組み強化については、従来の販路開拓支援活動の他に国内ポータルサイトへの無料掲載、総合的な経営支援（事業戦略策定支援など）、WEBセミナー（当NPOクラブ内の各種研究会・タスクチームによる情報提供）などを行っています。環境分野における支援活動は今後の取組むべき課題と捉え、新たに研究会を設けて支援活動に関する調査を開始しました。また、講演会、サイエンスアゴラなどの活動は次世代育成支援事業として強化すべき社会貢献活動の主体となる活動です。SDGsの活用支援、寄付金募集活動や今年迎える20周年記念事業推進も進行中です。これらの活動が順調に進展して中小企業の方々から逞しく頼られるNPO組織になることを目指して活動して参ります。

現在の会員数は221名ですが、さらに女性を含めた新入会員の活力も活かして活動の幅を広げていく所存です。

今後もよろしくご指導ご鞭撻またご支援ご協力の程お願い申し上げます。